
IDCフロンティアのご紹介

株式会社IDCフロンティア

ビジネス推進本部 カスタマーコミュニケーション部

栗田 和宏



- ◆ IDCフロンティアのご紹介
- ◆ クラウドのシンカ
- ◆ NCWGWの発展に向けて

自己紹介 の前に

**さかのぼること26年前
1986年
0061 国際デジタル通信
設立**

1999年 英C&Wの傘下に ケーブル&ワイヤレスIDC

2001年 PSINet 買収

2003年 Exdous 買収

2005年 ソフトバンクグループへ ソフトバンクIDC

2009年
Yahoo! JAPANグループ
へ
IDCフロンティア

自己紹介

数少ないプロパーです

変化に強い体質??

**営業、サービス企画など
を経て、現在
広報・宣伝、営業支援、
クラウドのサポート
を担当しています**

サービスのご紹介

2008年 外気空調方式の 北九州データセンター竣工

(日本で最速の取り組み)

1棟500ラック

**現在4号棟を建設中
4月に竣工予定
すごい勢いです・・・**

(仮称)新白河データセンター 2012年9月竣工予定

**詳しくはお話出来ませんが・・・
世界最新鋭と自負しています
(_ _)**

3メガデータセンター構想

首都圏

九州

南東北

**このデータセンター基盤を
プラットフォームとして**

**2009年
クラウドサービス開始**

2009年 Hyper-V

2010年 VMware

2011年 CloudStack マルチリージョン

2012年
RightScale
API
大容量ストレージ

ソーシャルゲーム
Webサイト
EC
電子書籍
など

そして
Slerの方に
ご利用いただいています

NCWVGの協賛各社他、 クラウドサービスの 開発に力を注いでいます

vCloudDataCenter でのハイブリッドクラウド

OpenStackや CloudStackなど オープンソースの採用

海外のデータセンター にクラウド基盤を構築 するケースも

クラウドは日々 「進化」 しています

しかし
クラウドの「進化」を
けん引しているのは
本当はデベロッパーの方
だと思っています

**デベロッパーの方が
クラウドをもっとも理解し
利用を促進していく
存在だと思っています**

**その声が
サービスプロバイダーを
動かし
新しいサービス、機能が
生まれてくると思います**

**デベロッパーと
サービスプロバイダーが
車の両輪となって
クラウドの「進化」を
けん引する時代に**

**ここにいるみなさんが
実はクラウドの中心におり
“ビジネスと技術”に
「進化」をもたらしている
と思います**

2012年 クラウドはどのような？ どの方向に向かう？

**みなさん気になる
ところだと思いが
わかりません
(_ _)**

**ただクラウド間連携は
進むのではないかと
思います**

キーワード

**クラウドコントローラー
クラウドブローカー
クラウドイネーブラー**

RightScale
enStratus
Scalr
UshareSoft

PrimeCloudController

ハイブリッド環境コントローラ (クラウドコントローラ)

**IDCフロンティアは
2月から
RightScaleと連携し
海外展開を加速します**

デベロッパー ユーザー にとって利便性を 向上するツール

適材適所の選択が 本当に出来るように なること

これがクラウドの 「深化」だと思います

ハイパーバイザー 仮想マシン 管理ポータル ストレージ I/O

それ以外にも クラウドの重要な要素が

スマートフォン タブレット

爆発するトラフィックに 対応出来る“ネットワーク”

**IDCフロンティアは
クラウドネットワーク
(ALL光)を構築し
真のクラウドプラットフォーム
を目指します**

**さらにもっと
大切なことが！？**

人です

**仮想化、自動化しても
開発・運用しているのは
ヒト**

技術・企画・サポート が集まって毎朝情報共有

お客様の声を集め サービス開発へ活かす

**当たり前のことかも
しれませんが愚直に
対応することが大切だと
考えています**

そして人材育成、活用

**新卒の育成に力を
入れています**

中途採用もしています(^^)

**カスタマーエンジニア
システム開発エンジニア
インフラエンジニア
ネットワークエンジニア**

クラウドの「真価」が 問われる(だろう!?) 2012年

Sier/ISV
×
クラウドプロバイダー
の時代

Sier/ISV
が
クラウドインテグレーター
になる時代

NCWG

2011年10月発足

今年は

**“NCWGW発”の
国産アプリ
事業者間連携
新機能
新サービス**

を期待したいですね

**話題になれば
もっと連携が進み
新たな付加価値を
創造出来る
かも？**

NCWVGの今後の発展と 活躍を期待しています！

ご清聴ありがとうございました



@k_awata



栗田 和宏